



皆様の「快適な暮らし」のヒントに

# すまい造りメール

第183号 2017年6月号

SINCE 2002.4.1.

発行日平成29年5月31日  
発行元有限会社佐野工務店  
〒237-0068  
横須賀市追浜本町1-25  
TEL 046(865)4010  
FAX 046(865)6139  
http://www.sano-k.net/  
info@sano-k.net

## 梅雨入り前に

いい季節となりました。この時期に衣替えや部屋の空気の入替えをして、少し早いですが、じめじめとした梅雨に備えましょう。

気がついた時には、取り除くことが困難な状態に陥ってしまうカビ。しかし、カビは、いつの間にかやってくるのではなく、常に生活空間に存在しています。カビの正体を知って、繁殖を防ぎ、すっきりと清潔な住まいで梅雨を乗り切りましょう。住まいのカビの繁殖を防ぐには、室内の湿度を下げるのが、最も効果があるとされています。エアコンで除湿をするほかに、天気の良い日は襖や窓を開放し、部屋全体の空気を入れ替えることも大切です。ただ、やはり、カビの栄養となるものを排除するためには、こまめに掃除をする以外に方法はなさそうです。

平成6年のリフォーム工事以来、住宅設備のメンテナンスを担当させていただいているお住まいをご紹介します。

今回は、和室6帖の壁と天井はそのまま、床を畳からフローリングに交換するリフォーム工事です。押入れの床と柱の一部にシロアリによる被害が認められたので、防除剤を散布し、補強しながら仕上げました。

## 「前略 おせわ様。その後いかがお過ごしですか。」

「開放感のあるフロアになりました。今度は壁と建具を新しくしたいと思います」という感想をいただきました。



畳を処分して下地を補強しながら、衣装ケースを出し入れしやすいように、敷居を取り除きました。

## 金沢八景駅周辺

2016年6月に本格工事がスタートした京急とシーサイドラインの金沢八景駅を全長約58mの自由通路で連結する工事とその工事に伴う周辺の整備事業が順調に進んでいるようです。国道16号線を跨ぐ架設工事も進んでいます。2019年3月末の完成予定です。ターミナル駅としてさらに便利になりそうです。



「整備イメージ」(横浜市ホームページより)

皆様のご愛顧、ご愛読に感謝申し上げます  
創業 1960.1.20. 創刊 2002.4.1. **Next50**

## よこすか文学館

横須賀に生まれ育ち、広島の海軍兵学校で終戦を迎え、その後、短歌の道に精進し、数々の作品を残した島田修二についてご紹介します。

第六回 (家族詠歌①)  
足を病む<sup>な</sup>汝が三輪車の影曳きて  
かく美しき落日に<sup>あ</sup>遭ふ  
島田修二

第一歌集『花火の星』(1963年)所収。年譜によれば、島田の長男が誕生したのは昭和33年(1958年)で翌年に両足に障害があることがわかりました。島田には長男を詠んだ歌が多数あり、この歌はその代表作。自分でこぐことはできないけれども、お父さんに三輪車に乗せてもらい押されて前に進むのがうれしくて満面の笑みを浮かべる幼児と、優しく見つめる父親を夕陽が照らしている光景が想像される歌ですが、少し離れた視線で「影曳きて」と詠んでいるのが絶妙。



洗足学園中学高校教諭  
中島正二

# 横須賀製鉄所物語（横須賀製鉄所と栗本鋤雲）〈35〉

52年11ヵ月の間、都市政策を中心に横須賀市の発展に寄与され、最後の8年間は2期に亘り、横須賀市助役として活躍された井上吉隆氏に横須賀製鉄所についてお話を伺いました。

横須賀市立自然・人文博物館（横須賀市立文化会館の隣）の前庭には小栗上野介と並び栗本鋤雲の銅像が設置されています。栗本鋤雲は、横須賀製鉄所建設に当たって小栗上野介を支え、その建設に大きな力を発揮されたと言われていますが、はたしてどんな人物だったのでしょうか。

彼は、1822年（安政5年）江戸猿楽町の北村家に生まれ、8歳の時に「孝経」を安積良斎から学びます。その後体調を崩し、翌年から約9年間に亘る療養生活を強いられますが、17歳で再び安積良斎の門下に戻り、後に昌兵衛に学び22歳で甲科に合格します。24歳になると昌兵衛で師事した佐藤一斎のもと、下谷六軒町に塾を開きます。その後、彼に転機が訪れます。1848年（嘉永元年）27歳で幕府奥詰医師栗本瑞見の養子となり、通称瀬兵衛を名乗り漢方医学を学び、29歳になると奥詰医師となりました。しかし、1857年（安政4年）36歳の時に幕府の観光丸による軍艦操練の伝習に応募して、譴責を受け蟄居を命じられます。そして、翌年には函館へ移住させられ、函館居住の幕府諸士の統率を行うこととなりました。この時に当時フランスの函館領事館に勤務するメルメ・カションとの交流が始まり、栗本はカションに日本語を、カションは栗本にフランス語を交互に教え合う仲となりました。この二人の交流がその後の日仏関係に大きな影響を与え、両国の絆になりました。そうした中、41歳の時には身分が医籍から士籍へと移り函館支配組頭となります。翌年には江戸に戻り昌平黌頭取になり、更に次の年には目付に昇進し外国問題担当に抜擢されます。ある時、ロッシュ公使を訪問した折り、メルメ・カションと再会します。そして、この年、幕府軍艦「翔鶴丸」の修理がフランス海軍により実施され、その修理の見事さと製鉄所建設について熟友である小栗上野介と話し合い、小栗上野介から製鉄所建設についてフランスへの協力が得られないかとの相談を受けます。栗本は早速ロッシュ公使への橋渡しをして、幕府の交渉にも参画しフランスの同意を得て、横須賀製鉄所が建設されることとなりました。

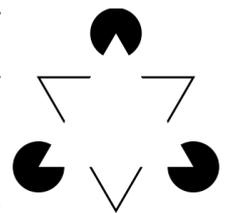


小栗上野介と栗本鋤雲の銅像

その後、栗本鋤雲は、フランス式陸軍の教習、フランス語学校の設立に尽力し、1865年（慶応元年）には外国奉行に任じられ、1867年にはフランスに派遣されます。しかし、時代は徳川幕府の崩壊、明治新政府の発足と目まぐるしく変転する中、帰国し農業に従事しますが、能力を買われ東京毎日新聞社、郵便報知新聞社において過去の実績を背景に健筆を振っていました。そして晩年には島崎藤村に漢詩文を教えるなど偉大な外交官であり文化人でした。（元横須賀市助役 井上吉隆）

## 「大変なことになりますよ」

右の図は、錯視として有名なカニツツアの三角形と呼ばれるものです。図の中心に浮かぶ白い三角形は実際には描かれていません。バックマンのような黒い図形と線が途切れた逆三角形の図形によって、存在しない三角形を脳内で勝手に線を補い作り出しているのです。



人間は周囲の環境や心理状況により、現実とは異なることを思い込む習性があります。オレオレ詐欺をはじめ、日常生活における「思い込み」による被害の例は枚挙に暇がありません。また、リフォーム工事を巡る訪問販売のトラブルもあとを絶ちません。訪問営業するすべての業者が怪しいというわけではありませんが、「今、近くで工事をしていて、お宅の屋根が剥がれているのが見えたので、雨漏りしないうちに修理した方がいいですよ。今なら、ほかにも無料で点検してあげますよ」などと、危機感をあおり、判断する時間を与えないような契約は警戒した方が良さそうです。その場合、名刺や見積りももらい、「家族と相談してみます」などと対応して、その場で契約をしないことが最善策のようです。

何かございましたらご相談ください。「いますぐ相談しないと大変なことになりますよ」

### お問い合わせ

住まいに関する皆様の疑問や質問、お知らせしたいことや情報などがございましたら、ご連絡ください。郵送の停止を希望される場合や、バックナンバーを希望される場合など、ご遠慮なく、お申し出ください。

尚、ホームページより「**すまい造りメール**」創刊号からのバックナンバーをはじめ、追浜周辺の地図「Oppamap 2017」A-9歩ZONE版（永久保存版）をダウンロードすることができますので、アクセスしていただき、ご活用ください。

皆様の「快適な暮らし」のヒントになることができましたら幸いです。

〒237-0068 神奈川県横須賀市追浜本町1-25 有限会社佐野工務店  
TEL 046(865)4010 FAX 046(865)6139

すまい造り

検索